

# 事業箇所位置図

令和3年度 事後評価  
 焼津漁港 漁港環境整備事業



# 事業概要

焼津漁港内に10箇所の緑地広場等を整備

- (1) 総事業面積：83,329m<sup>2</sup>
- (2) 事業費：1,511百万円
- (3) 事業期間：H14年度～H27年度



# 焼津漁港の状況と事業目的

まちの中心にある焼津漁港



水揚げ金額 全国 1 位  
水揚げ量 全国 3 位



## 課題

市民が気軽に訪れる空間が形成されている  
とは言い難い。

## 目的

人が、集い、賑わう、開かれた漁港の推進（緑地広場の整備）



# 整備の進め方



## ワークショップ等の開催

第6、8地区の整備に当たり、住民参加型のワークショップを開催  
第10地区では、住民参加型説明会を開き、意見を基に整備

## 愛称募集

愛称を募集し、「ふいしゅーな」と命名

# 整備効果 1 (「ふいしゅーな」)

修景池



修景池



潮だまり



駐車場



# 整備効果2（「ふいしゅーな」）

フィッシングゾーン



多目的砂広場（ビーチサッカー）



多目的砂広場（ビーチバレー）



ビーチフェスin焼津

フラダンスショー

ビーチバレー大会



# 整備効果3（「石津海岸公園」）

芝生広場



多目的広場



ポートサポーターの活動（草取り、施肥）



ポートサポーターとの意見交換



# 事業概要

## 前回からの変更点・理由

	前回 (H24)	今回 (R3)	主な変更理由
①計画期間	H14~R26	H14~R27 (+1年)	関係機関との調整等
②全体事業費	1,620百万円	1,511百万円 (-109百万円)	計画の見直しに伴う施設の変更等

# 緑地の利用状況、対応方針（案）

## 緑地の利用状況

緑地の利用者数（推計）は、年間約10万人

- ・多くの市民が緑地を訪れ、思い思いに憩いのひと時を満喫
- ・砂広場で毎年ビーチフェスが開催、ビーチバレーやビーチサッカーに使用
- ・ポートサポーターにより、ふいしゅーな、石津海岸公園ほかを維持管理

⇒ 市民の憩いの場として、多くの人に利用されている。

## 対応方針（案）

効果は発現しており改善措置の必要はない。

コロナ禍の中、新しい生活様式の中で開放的な港の緑地は利用が期待される。

## 今後の課題

事業効果を維持するため、引き続き地域と連携して適切に維持管理していく。

## 同種事業への反映等

- ・施設整備に当たり、ワークショップを行い、市民との円滑な合意形成を図る。
- ・協働により、適切に維持管理を行う。